

# AvePoint Online Services

リリースノート

2018年1月版

## 新機能と強化点

- Governance Automation Online が AvePoint Cloud Governance と改称しました。
- 容量ベース ライセンス モデルを使用している AvePoint Cloud Backup には、すべての保護されている Office 365 オブジェクト用の十分な容量を持っているライセンスが要求されるようになりました。

AvePoint Cloud Backup によって保護されている Office 365 オブジェクトの合計容量が購入した容量を超過する場合、サービスがポリシー外とみなされ、AvePoint Online Services ホームページのサービス タイルの右上に情報アイコンが表示されます。ポリシー外の状態が 7 日間継続すると、サービス管理者に通知メールが送信されます。

容量を追加する場合は、弊社営業担当までお問い合わせください。使用中の容量を減らすには、このサービスによって保護されているバックアップ範囲を変更してください。

- 無制限のユーザー ライセンスを持っている AvePoint Cloud Backup には、すべての保護されている Office 365 オブジェクト用の十分な容量を持っているライセンスが要求されるようになりました。

AvePoint Cloud Backup によって保護されている Office 365 オブジェクトの合計容量が購入した容量を超過する場合、サービスがポリシー外とみなされ、AvePoint Online Services ホームページのサービス タイルの右上に情報アイコンが表示されます。ポリシー外の状態が 7 日間継続すると、サービス管理者に通知メールが送信されます。

容量を追加する場合は、弊社営業担当までお問い合わせください。使用中の容量を減らすには、このサービスによって保護されているバックアップ範囲を変更してください。

- 動的オブジェクト登録は、アプリ プロファイル認証方法を使用した Project Online サイト コレクションのスキャンに対応していません。

スキャン範囲に Project Online サイト コレクションが含まれ、アプリ プロファイルが認証方法として選択された場合はポップアップ ウィンドウが表示され、認証方法を変更するか、Project Online サイト コレクションをスキャン範囲から削除するかの選択肢が表示されます。

- **Azure アプリの AvePoint Online Services 管理** が更新され、**Read and write all users' full profiles** 権限が要求されるようになりました。この権限は、AvePoint Cloud Governance での Office 365 ユーザーの削除に使用されます。
- **アカウント プールの管理** 機能が **Office 365 サービス アカウント** ページから削除されました。左側のナビゲーション パネルで **管理 > サービス アカウント プール** の順に移動すると、この機能を表示できます。
- 動的オブジェクト登録構成ページで、**アプリ プロファイルを使用する** オプションの隣の **[アプリ プロファイル制限]** リンクをクリックすることで、アプリ プロファイル認証方法の機能およびデータ制限の詳細リストを表示することが可能になりました。
- AvePoint Online Services 管理アプリには、**Read and write managed metadata** および **Read and write user profiles** の追加の権限が要求されるようになりました。これらの権限は、Managed Metadata Service のバックアップ・リストアに使用されます。

**アプリ管理** ページでは、2018 年 1 月 21 日以前に作成された **すべての権限** または **SharePoint Online 権限** を持っている Office 365 用アプリ プロファイルがハイライト表示され、アプリの再承認を通知するメッセージが画面上部に表示されるようになりました。

- 動的オブジェクト登録プロファイルの作成 / 編集に、アプリ プロファイル認証方法を使用し、2018 年 1 月 21 日以前に作成された **すべての権限** または **SharePoint Online 権限** を持っているアプリ プロファイルを選択してオブジェクトをスキャンする場合は、選択したアプリ プロファイルによって生成されたアプリの再承認のポップアップ ウィンドウが表示されるようになりました。

アプリが更新され、追加の権限が必要となるため、**[再承認]** をクリックしてアプリを再承認する必要があります。追加の権限は **Read and write managed metadata** および **Read and write user profiles** を含め、Managed Metadata Service のバックアップ・リストアに使用されます。

- 動的オブジェクト登録が、アプリ プロファイル認証方法を使用した SharePoint Online サイトコレクションおよび Office 365 グループのスキャン・管理に対応しました。

## 通知

この発行に含まれている資料は AvePoint, Inc に所有または提供され、AvePoint およびそのライセンス提供会社のプロパティであり、著作権、登録商標ならびに他の知的所有権に関する法律によって保護されています。本書に掲載する通知および著作権の情報のいかなる削除ならびに変更も禁じます。

## 著作権

Copyright © 2016-2018 AvePoint, Inc. All rights reserved. 本書の著作権は AvePoint Japan 株式会社に帰属します。本書に掲載されている情報はすべて日本著作権法において保護されており、内容の無断複製、更新、転載を禁じます。本書のいかなる部分、いかなる書式および電子通信、機械的送信、複製、記録などのいかなる方法、あるいは AvePoint Japan 株式会社 (〒108-0074 東京都港区高輪 4 丁目 10 - 18 京急第一ビル 11 階)、ならびに本書に掲載する情報がサードパーティに所有される場合サードパーティによる事前の文書による許諾なしに複製、保存、送信を禁じます。また上記の如何に関わらず、本発行物内の AvePoint 関連の情報 (派生物及び変化物を含む) の何人による複製及び転載も禁じます。また、如何なる複製物並びに転載物も自動的に AvePoint に属するものとし、該当者または継承者、担当者、相続者、恩恵者、実行者のいずれも該当複製物並びに転載物を直ちに AvePoint へ返却し、必要書類に署名することに同意するものとします。

## 登録商標

AvePoint<sup>®</sup>、DocAve<sup>®</sup>、AvePoint ロゴおよび AvePoint ピラミッド ロゴは AvePoint Japan 株式会社による日本特許庁登録済みの商標です。これらの登録商標および本書に使用されている他の商標はすべて AvePoint の専有プロパティであり、文書による許諾なしには使用できません。

Microsoft、MS-DOS、Internet Explorer、Office、Office 365、SharePoint、Windows PowerShell、SQL Server、Outlook、Windows Server、Active Directory、Dynamics CRM 2013 はマイクロソフト株式会社の商標または登録商標です。

Adobe Acrobat、および Acrobat Reader は Adobe Systems, Inc の商標です。

その他本書に掲載されている商標はすべて該当の所有者のプロパティであり、許諾なしに使用することを禁じます。

## 変更

本書は情報の提供のみを目的とし、通知なしに変更または更新される場合があります。当社では最新、そして正確な情報を提供するよう努力しておりますが、あらゆるコンテンツの誤りもしくは脱落に起因する間接的、派生的に生じた損害に対し、一切の責任を負わないものとします。当社は、ユーザーに対し予告、通知をすることなく AvePoint ソフトウェアのグラフィック ユーザー インターフェイスを変更する権利を所有しています。

AvePoint Japan 株式会社

〒108-0074

東京都港区高輪 4 丁目 10-18

京急第一ビル 11 階